令和6年度 第1学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

	1		n+-	令和 6 年度 第 1 5 	子十 1文///	「・家庭科 家庭分野 年間指導 	チロ 四	
月		題材名	時 数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」
4	ガイダンス		1	・中学校での学習内容 に興味を持ち、3学年 間の学習の見通しを持 つことができる。	A(1)ア 知識・技能	・家族・家庭の基本的な機能について理解している。 ・家族や地域の人々と協力・協働 して家庭生活を営む必要があることに気付いている。		コミュニケ ーション能 力
	食事の役割と中学生の栄養の特徴	私たちの食生活	1	・食事の役割について まとめることができる ・食生活を点検し、課 題を見付け、健康によ い食習慣について考え ることができる	知識・技能	・生活の中で食事が果たす役割に ついて理解している。 ・自分の食習慣について問題を見 いだして課題を設定している。	記述内容	コミュニケ ーション能 力 表現力 情報活用力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分の食習慣について、課題の 解決に主体的に取り組もうとして いる。		
		中学生に 必要な栄養	1	・栄養素の種類と働き、 体内での水の働きをま とめることができる。	B(1)ア B(2)ア 知識・技能	・栄養素の種類と働きについて理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴について理解している。	記述内容	
	中学生に必要な栄養を満たす食	食品に含ま れる栄養素	1	・身近な食品の栄養的 な特徴を理解すること ができる。	B(2)ア 知識・技能	・身近な食品の栄養的な特質について理解している。	記述内容定期テスト	情報活用力 コミション カ 表現力
5		何をどのく らい食べれ ばよいか	2	・身近な食品を栄養的な特徴により6つの食品群に分類することができる。		・中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解している。	記述内容定期テスト	
		バランスの よい献立づ くり		・中学生に必要な栄養 を満たす1日分の献立 をたてることができ る。		・1日分の献立作成の方法について理解している。	記述内容 定期テスト	
						・1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	
	等				主体的に学習に取り組む態度	・1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
6	調理のための食品の選択と購入	と購入	2	・食品を選択する観点 について理解できる。 ・用途に応じて食品を 選択することができ る。	思考刀・判断刀・表現刀	・日常生活と関連付け、用途に応 じた食品の選択について理解して いるとともに、適切にできる。	記述内容定期テスト	情報活用力 コミュニケ ーション能 力 表現力
						・食品の選択について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容 定期テスト	
7					主体的に学習に取り組む態度	・食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。		
		生鮮食品の 特徴	2	・生鮮食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択することができる。		・日常生活と関連付け、用途に応 じた生鮮食品の選択について理解 しているとともに、適切にできる。	記述内容定期テスト	情報活用力
9		加工食品の 特徴	2	・加工食品の特徴と表示の内容、品質の見分け方を理解し、選択することができる。		・日常生活と関連付け、用途に応 じた加工食品の選択について理解 しているとともに、適切にできる。	블린크/// [시[202	情報活用力

		食品の保存 と食中毒の 防止	1	・食品のさまざまな保存方法を知り、食中毒 の防止について理解することができる。		・食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているととも に、適切にできる。	記述内容定期テスト	情報活用力
						・食品や調理用具等の安全と衛生 に留意した管理について理解して いるとともに、適切にできる。	記述内容定期テスト	
	日常食の		9	・けをる。・のと理る。・理気を・理気を・・食いいことをする。・のと理る・理安てと 理安てと 食いいこ が はにをする。・のと理る・理安でと 理安でと 食いいこ 神像をする。・のと理る・理安で のと魚で のと魚が がったと のとりに かられて と のとりに が は に と のとりに かられて と のとりに かられて と のとりに からに が は に と のと の	B(3) アイ 知識・技能 ^{思考力・判断力・表現力}	・食材適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。	実技	情報現コーンカケ能
10		野菜・いも の調理				・食材の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。		
		肉の調理魚の調理			主体的に学習に取り組む態度	・食材の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
	調理と地域	日本の食文 化と和食の			B(3) アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いたるの調理が適切にできる。	実技 記述内容	
11	の食文化	調理				・和食の調理について問題を見い だして課題を設定し、解決策を構 想し、実践を評価・改善し、考察 したことを論理的に表現するなど して課題を解決する力を身に付け ている。	記述内容	
					主体的に学習に取り組む態度	・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。		
		持続可能な 食生活を目 指して		・食生活を取り巻く問題を把握し、持続可能な食生活のためにできることを考えることができる。	B(1)(3)C(2) 思考力・判断力・表現力	・持続可能な食生活を目指して、 課題とその解決方法について考 え、工夫している。	記述内容	情報活用力
					主体的に学習に取り組む態度	・よりよい食生活を目指して、食 事の役割や栄養、献立、調理など について、工夫し創造し、実践し ようとしている。	振り返り	
12	生活の課題と実践	生活の課題 と実践	,	・学習してきたことを 生かし、自分や家族の 食生活を改善すること ができる。	B (7) C (3) 思考力・判断力・表現力	・自分や家族の食生活や消費生活 について問題を見いだして課題を 設定し、解決策を構想し、計画を 立てて実践した結果を評価・改善 し、考察したことを論理的に表現 するなどして課題を解決する力を 身に付けている。	記述内容	情報活用力 コミュニケ ーション能 力
					主体的に学習に取り組む態度	・自分や家族の食生活や消費生活 について、課題の解決に主体的に 取り組んだり、振り返って改善し たりして、生活を工夫し創造し、 実践しようとしている。	振り返り	
1		たら		B(6)ア 知識・技能	・家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 ・住居の基本的な機能について理解している。	記述内容定期テスト	コミュニケ ーション能	
			1	・和式の住まい方が現 代にも受け継がれてい	B(6)ア 知識・技能	・和式の住まい方や日本各地の住 まいの特徴などと住空間の関わり		力

	ı	 		T	T		<u></u>	
		わり		ることを理解する。		について理解している。		
				・各地の気候に合わせた住まいの特徴につい				
				て理解することができ	上科林1×2001×15 16 612 8616	・住文化の継承について、課題の		
				る。	主体的に学習に取り組む態度	解決に主体的に取り組もうとしている。	派り返り	
	住			.00		・室内の空気環境など、家族の健		
	ま	健康で快適な室内環境		・健康で快適な室内環境の条件を知り、改善方法を考えることができる。		康・快適・安全を考えた住空間の	記述内容 定期テスト	表現力
	٧٧				思考力・判断力・表現力	整え方について理解している。		
	の					・室内の空気環境など、家族の健	記述内容 定期テスト 振り返り	
	役					康・快適・安全を考えた住空間の		
	割					整え方について考え、工夫してい		
	<u>ک</u>					る。		
	安				主体的に学習に取り組む態度	・室内の空気環境など、家族の健		
	全な					康・快適・安全を考えた住空間の		
	住住					整え方について、課題の解決に主		
-	正ま					体的に取り組もうとしている。		
	ر ا ا		2			・家庭内の事故の予防や対策など 家族の安全を考えた住空間の整え	記述内容	コミュニケ ーション能
	方					家族の女生を考えた住空间の登え 方について理解している。	定期テスト	
						・家庭内の事故の予防や対策など		
				・家庭内事故とその原因について知り、安全に住むために改善するできる。		家族の安全を考えた住空間の整え	記述内容	
		家族の住まいを安全・ 安心に				方について考え、工夫している。	定期テスト	
						・家庭内の事故の予防や対策など		力
						家族の安全を考えた住空間の整え		情報活用力
2						方について、課題の解決に主体的	振り返り	
						に取り組んだり、振り返って改善	派り返り	
						したりして、生活を工夫し創造し、		
						実践しようとしている。		
			2	・住まいの災害対策に ついて知り、災害に備 えてできることをまと めることができる。		・自然災害への備え方など家族の	=1-1-11/10/20	
						安全を考えた住空間の整え方につ	定期テスト	
						いて理解している。		
						・自然災害への備え方など家族の 安全を考えた住空間の整え方につ	記述内容	
		災害への対				女生を考えた任全間の登え方にう いて考え、工夫している。	定期テスト	
		策			主体的に学習に取り組む態度	・自然災害への備え方など家族の	振り返り	情報活用力
						安全を考えた住空間の整え方につ		
						いて、課題の解決に主体的に取り		
						組んだり、振り返って改善したり		
						して、生活を工夫し創造し、実践		
						しようとしている。		
3		持続可能な 住生活を目 指して		・持続可能な住生活の ために、課題を見つけ、 改善方法を考える。	B(6)、C(2) 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・持続可能な住生活を目指して、	正期アスト	
						課題とその解決方法について考		
						え、工夫している。		++n><
						・よりよい住生活を目指して、住		情報活用力
						居の機能と安全な住まい方につい		
						て、工夫し創造し、実践しようと		
	l					している。		